

交通安全ニュースレター

発行：公認 浦和中央自動車教習所

電話：048-878-1141

ホームページも見てね！ [浦和中央教習所](#) [検索](#)



死角を確認事故ゼロ運動実施中！

家族みんなで
読んでね！事故
をなくそうね！



すすむくん

死角知り

ちゃんと確認

事故はなし

道路には、

死角がたくさん！

道路は車や自転車、そして歩行者が行き交う混合交通の場です。そのため、しっかりとルールを守らなければなりません。また道路には、**車がつくる死角**
道路環境がつくる死角
建物がつくる死角などがあります。そのため、ちゃんと見えない危険を予測して通行しましょう。



歩行者から見えていても・・・



運転者からは見えてない！

見えないものをどう見ているのかが、事故を起こす起こさないの差になります。

道路を歩いている時や自転車に乗っている時、そして車を運転している時に、横断歩道付近でドキッとしたことや、ヒヤッとしたことがあります。あれはなぜか？これも自動車がつくる死角から発生しているんです。左の写真のように自動車のミラーの死角に歩行者が入ってしまうこともんです。そのため、相手から自分はどう見えているのかを知り、未然に事故を防ぎましょう。

あ〜っ、危ない！
そんな体験ないですか？



徐行！

見通しの悪い交差点は、徐行（10km/h以下）しましょう。



左右確認

まず止まって、しっかり安全確認をしましょう！

見通しの悪い交差点では、出会い頭の事故が多く発生しています。その原因は、お互いに相手が見えず、他の交通はないという先入観を持つてしまうからです。ということ、しっかりと**相手を見る**、**相手を見せる**ことが大事になります。まず、一時停止でしっかりと止まることが重要です。しかし、目的は停止した後、安全確認をすることにあるので、しっかりと実践しましょう。

はつきり確認！

しっかりと止まって、

インストラクターからのひとこと

道路には、いっぱい死角があります！先入観を持たず、見えないことを危険・怖いと感じ、しっかりと危険を予測して通行しましょう。それが、みんなの命を守ることになるんです！！

見ようとする心が一番大切！！

野田インストラクター



これで安全

降るときは、ドアを少し開けて一度止め、安全確認してから開ける。
ドアを確実に閉める。
交通量が多いときは、左側のドアから降りする。

自動車の乗り降り五則

周囲の状況(死角)の確認。

後方からの車を確認する。

交通量が多いときは、左側のドアから降りする。

ドアを確実に閉める。

降るときは、ドアを少し開けて一度止め、安全確認してから開ける。





交通安全 うららちゃん



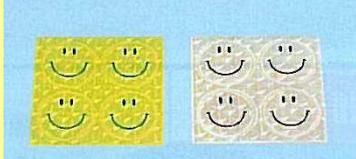
第3回 キラキラ光るサイクルキャップ



夜、くらい道を走る時もこれならあんしん!



空気入れのところに差し込むだけでライトに反射してピカピカ光ります。



ご希望の方
に無料で
お送りいた
します!

反射材でできたシールです。自転車の後方などにお貼り下さい。サイクルキャップと反射シールのどちらがご希望かもお知らせ下さい。



暗くなるのが早い
この時期、これらの
反射材を付けて、交
通事故の未然防止
にご協力下さい!

電子メールかお電話でご請求ください。

ホームページ [浦和中央教習所](#) [検索](#)

Eメール info@ucds-net.co.jp

でんわ 048(878)1141

浦和中央自動車教習所は地域の交通安全センターとして、交通安全宣教師活動を実施しています。